

体育祭終了。中間テスト準備開始

体育祭が終了し、2学期の通知表に大きく影響を及ぼす中間テストが近づいて来ました。早い中学は10月4日から始まるので2週間前になります。テスト範囲の半分は1学期期末テスト終了後に習った範囲です。残りの範囲は9月中に習うところと考えて下さい。

特に中1生と中2生にとっては部活の新人大会もあって学習時間の調整が難しい時期に当たっています。今からしっかりと準備をしておくようにしましょう。

中3生はいよいよ受験モードに突入します。2学期の中間テストは一般的に全体の平均点が下がります。自分の点数だけを見てネガティブにならないようにして下さい。悩んだ場合には相談して下さい。季節の変わり目です。体調管理にも留意してこの時期を乗り切りましょう。〔野垣勝彦〕

9、10月のおもなスケジュール		
9/29	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 中間直前ゼミ
30	日	自習室開室（12:00～18:00）
10/5	金	新クラス発表【予定】
6	土	中3保護者会（13:00～14:30） 中間直前ゼミ
7	日	自習室開室（12:00～18:00）
8	月	体育の日【授業あり】
12	金	新クラス編成スタート
13	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 中間直前ゼミ
14	月	自習室開室（12:00～18:00）
20	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
21	日	自習室開室（12:00～18:00）
25	木	小学生英語学習ハロウィンイベント
27	土	中1・2保護者会・中3入試突破ゼミ
28	日	第4回公開テスト【小4～中2】 中3公開テスト【会場受験】
30～		授業回数調整【休室】

クリスマスレクチャー

先日、クリスマスレクチャーに参加してきました。イギリスで毎年クリスマスに行われているサイエンスショーがこの時期に日本で再演されるのです。（もちろん全編ほぼ英語）

会場はここ数年は東京工業大学ですので、そのために東京まで遠征します。交通費の費用は痛いですが、それ以上に価値のある公演です。英国王立研究所が主催しているだけあり、親子でも楽しめるし、出てくる教授陣も超一流。なんと第一回はあのマイケル・フアラデーです。歴史も感じますね。

実はこのような科学に触れ合う機会というのはたくさんあります。秋の連休シーズンに、食欲の秋・芸術の秋・科学の秋というのを定番にできたらなあと思います。〔金子祐太〕



特進館学院の地元けやき台の夏祭り賞品大抽選会。抽選人を務めさせていただきました。

今月の“自習王”決定!(8月)

- ☆中学生の部
中3 高本 桜 185 時間
- ☆高校生の部
高3 吉田 美音 91 時間

当たり前とは

先日の台風21号により我が家は半日ほど停電しました。たった半日、されど半日。電気のない生活はとても不便で、当たり前のものでないのだと痛感しました。電気だけに限らず、日々の生活の中にあることで当たり前のものでありません。そのことを頭の片隅にでもおきながら、生活をしていかなければいけないと思います。〔後藤綾祐美〕

10月分 9月(木) 27日
学費の振替

中学生までの方は翌月の振替分(10/29)に、10月末に実施されます公開テストの受験料を合算させていただきます。ご案内につきましては改めてお配りいたします。

離れて見ると、寛容になれる

年に数回、会議や講演などで東京に出張します。関西から東京方面へ出張するビジネスマンは、一般的に「新幹線派」と「飛行機派」とに分かれるのですが、私は訳あってほとんどの場合、飛行機で出かけることにしています。

新幹線は地上から、景色を近くで見ます。だから、外の様子はどんどん流れて一部しか見えません。ところが飛行機は空から、景色を離れて見ます。すると、「斜め45度」の角度で、全体を見渡すことができます。「It's a small Japan!!!」「日本って、小っちゃいなあ〜」…みたいな感じです。

人や物事を近くで見ると、どうしても「欠点」が先行して目につき、心がしんどくなります。でも、少し距離を置いて眺めると、「寛容」になれて、心にゆとりが生まれます。ゆとりができるとそこから新たな「発想」や「創意工夫」も生まれます。

もし、目の前の家族や友人・事柄について腹を立てたり、悩んだりしたときは、まずは、距離を置いて深呼吸。そして再度広い視野で見つめなおしてみましょう。そうすると、さっきまでのモヤモヤがスーと消えて、「許せる自分」がそこにいる…かもしれません。みなさんも、一度試してみませんか?〔北村昌弘〕



代表北村の独り言…
「これが百円。ダイソー恐るべし」と驚くことは幾度もありますが、近頃感心するのが、お隣 MANDAI の品揃えの抱負さ。阪●オ●シスにも、イ●リス●パーにもなかった好物の生じゅんさいが「あったあ!!!」「灯台下暗し」とは、このことかも。

編集後記

教科書などを学校に置いて帰る“置き勉”。自宅で勉強しなくなるなどの理由で多くの学校で禁止されていましたが、とうとう文部科学省が9月6日、事実上解禁する通知を出したようです。少し前から小学生の腰痛が取り上げられていましたが、確かに毎日のランドセルの重さは相当なもので、“置き勉”が認められると負担は減るようになります。すべての学校ですぐに許可されるのかどうかはわかりませんが、何を持って帰って、何を置いて帰るかを自分で考えるのもひとつの勉強になるのかなと思います。